

2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年7月12日

上場会社名 JMACS株式会社 上場取引所 東
コード番号 5817 URL https://www.jmacs-j.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村剛嗣
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 植村瑠美 TEL 0795-46-1697
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第1四半期の業績 (2024年3月1日～2024年5月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	1,190	0.0	42	△17.5	54	△11.3	80	76.3
2024年2月期第1四半期	1,189	△3.8	52	△30.8	61	△27.5	45	△41.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	17.96	-
2024年2月期第1四半期	9.80	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第1四半期	9,158	4,617	50.4
2024年2月期	9,148	4,553	49.8

(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期 4,617百万円 2024年2月期 4,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	-	0.00	-	10.00	10.00
2025年2月期	-	-	-	-	-
2025年2月期(予想)	-	0.00	-	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年2月期の業績予想 (2024年3月1日～2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,600	4.8	247	209.1	301	118.8	264	270.5	58.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期1Q	4,691,555株	2024年2月期	4,691,555株
② 期末自己株式数	2025年2月期1Q	183,324株	2024年2月期	183,323株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年2月期1Q	4,508,231株	2024年2月期1Q	4,685,984株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ（業績予想などの将来予想情報に関する説明）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、個人消費の持ち直しや、インバウンド需要の回復などから穏やかな回復傾向がみられた一方、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、中東地域の地政学的リスクなどの不安定な海外情勢の継続や円安を背景とした原材料等の物価上昇による企業利益圧迫など、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社といたしましては、経営方針として“挑戦!”を掲げ、既存の方法にとらわれず、多方面で工夫・業務改善に取り組み、お客様のニーズにあった製品開発・販売に注力し、販路拡大・増収増益に努めてまいりました。

電線事業につきましては、依然として材料価格の高騰や材料入荷面で懸念事項は続いておりますが、当社の強みである短納期対応等で、需要が多くなっているプラント案件や計装ケーブルの受注については好調となっております。一方、建設関係の問い合わせは減少傾向にあり、従来在庫製品は苦戦を強いられております。

この結果、当社の経営成績につきましては、当第1四半期累計期間の売上高は1,190,203千円(前年同四半期比0.0%増)、営業利益42,990千円(前年同四半期比17.5%減)、経常利益54,814千円(前年同四半期比11.3%減)、繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、法人税等調整額を△39,252千円を計上したため、四半期純利益80,983千円(前年同四半期比76.3%増)となりました。

なお、当第1四半期会計期間より、「電線事業」の単一セグメントに変更したため、セグメント別の記載を省略しております。詳細は、「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」に記載のとおりであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期会計期間末の総資産残高は9,158,698千円となり、前事業年度末に比べ10,153千円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金の増加97,369千円、売上債権の減少304,027千円、商品及び製品の増加109,510千円、仕掛品の増加50,941千円、投資その他の資産のその他の増加70,891千円等によるものであります。

(負債の部)

当第1四半期会計期間末の負債残高は4,541,597千円となり、前事業年度末に比べ53,186千円減少いたしました。その主な要因は、仕入債務の減少135,903千円、借入金の増加50,027千円等によるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期会計期間末の純資産残高は4,617,101千円となり、前事業年度末に比べ63,340千円増加いたしました。その主な要因は、四半期純利益の計上80,983千円、剰余金の配当45,082千円、その他有価証券評価差額金の増加27,439千円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の業績予想につきましては、2024年4月15日に発表した内容から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	644,225	741,594
受取手形、売掛金及び契約資産	1,777,384	1,624,710
電子記録債権	575,049	423,696
商品及び製品	378,141	487,652
仕掛品	261,673	312,614
原材料及び貯蔵品	603,776	581,349
その他	162,273	186,814
貸倒引当金	△358	△311
流動資産合計	4,402,165	4,358,120
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,249,062	2,238,496
土地	414,770	414,770
その他(純額)	262,826	258,113
有形固定資産合計	2,926,658	2,911,379
無形固定資産	17,141	16,136
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	1,574,742	1,574,334
その他	227,837	298,728
投資その他の資産合計	1,802,579	1,873,062
固定資産合計	4,746,380	4,800,578
資産合計	9,148,545	9,158,698

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年2月29日)	当第1四半期会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	370,194	341,600
電子記録債務	761,001	653,692
短期借入金	900,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	161,972	180,176
賞与引当金	20,673	39,585
その他	125,379	145,411
流動負債合計	2,339,221	2,260,465
固定負債		
長期借入金	1,961,175	1,992,998
退職給付引当金	64,494	59,757
役員退職慰労引当金	146,816	146,816
その他	83,076	81,559
固定負債合計	2,255,562	2,281,131
負債合計	4,594,784	4,541,597
純資産の部		
株主資本		
資本金	647,785	647,785
資本剰余金	644,838	644,838
利益剰余金	3,264,874	3,300,775
自己株式	△94,130	△94,131
株主資本合計	4,463,367	4,499,268
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	90,393	117,833
評価・換算差額等合計	90,393	117,833
純資産合計	4,553,761	4,617,101
負債純資産合計	9,148,545	9,158,698

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
売上高	1,189,795	1,190,203
売上原価	895,565	892,705
売上総利益	294,229	297,498
販売費及び一般管理費	242,120	254,507
営業利益	52,108	42,990
営業外収益		
受取賃貸料	16,854	16,990
その他	781	1,028
営業外収益合計	17,635	18,018
営業外費用		
支払利息	3,549	3,887
為替差損	2,104	—
賃貸収入原価	2,315	2,307
その他	—	0
営業外費用合計	7,970	6,195
経常利益	61,773	54,814
税引前四半期純利益	61,773	54,814
法人税、住民税及び事業税	13,225	13,083
法人税等調整額	2,603	△39,252
法人税等合計	15,828	△26,168
四半期純利益	45,944	80,983

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

「II 当第1四半期累計期間(報告セグメントの変更等に関する事項)」に記載のとおりであります。

II 当第1四半期累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

当社は「電線事業」の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社は、従来「電線事業」「トータルソリューション事業」の2事業を報告セグメントとしておりましたが、当第1四半期会計期間より「電線事業」の単一セグメントに変更しております。

この変更は、「トータルソリューション事業」を前事業年度に縮小したことにより、「電線事業」の単一セグメントとして開示することが、当社の経営実態をより適切に反映するものと判断したためであります。

この変更により前第1四半期累計期間及び当第1四半期累計期間のセグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2024年6月19日開催の取締役会において、次の通り譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を行うことについて決議し、2024年7月18日に以下のとおり払込手続きが完了予定です。

処分の概要

(1) 払込期日	2024年7月18日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 17,574株
(3) 処分価額	1株につき569円
(4) 処分価額の総額	9,999,606円
(5) 処分予定先	当社の取締役(社外取締役及び監査等委員である取締役を除く。) 2名 17,574株